

animal donation magazine

公益社団法人

アニマル・ドネーション 活動報告 <第10期>

2019年6月～2020年5月



キモチをカタチに。



知っておくべき知識と対策！

コロナ禍で
犬や猫を守るために
私たちにできることとは？

ロボットが家族の一員に！？
人と動物とロボット、
未来はどのようなカタチに？

オンライン寄付以外でも！
アニマル・ドネーションなら
さまざまな方法で
寄付や支援ができる！

コロナ禍で犬や猫を守るために 私たちが知っておくべき 知識と対策とはなにか？

未だ世界中で猛威を振るい、終息のめどが立っていない新型コロナウイルス感染症。突然の脅威により、海外では人々がパニックになり、動物を遺棄する事件も起きました。いま、私たちに求められるのは、正しい情報を知り、正しく怖がること。ペットを守るために身に付けておきたい新型コロナウイルスの基礎知識について、獣医学博士の増田健一氏にお伺いしました。

感染拡大中の新型コロナウイルス、 人からペットへの感染報告はあるが…

コロナウイルスというものは世界中にあり、動物の間にもたくさんあるのですが、今回の新型コロナウイルスのように病気を強く引き起こすタイプは、非常に珍しいものです。では新型コロナウイルスは、人からペットとして飼育されている犬や猫に感染するのか？という疑問については、獣医学の世界では「人から猫、犬への感染はあり得る」と考えています。現在のところ欧米からはそういう詳しい検査報告は公表されていませんが、日本や香港では実際にそうした例が報告されています。

感染したかどうかの判断は、人間と同様にPCR検査で行います。ただ、たまたまウイルスが犬猫の喉、唾液、あるいは糞便に付着しただけではないかという疑いもありますから、ほんとうに犬猫の体内でウイルスが感染して増えた、つまり感染が成立したかどうかを判断するには、抗体価のチェックが必要になります。

我々も含めて血清で検査をしている機関はありますが、野外で抗体価が上昇した犬猫がいるという報告はまだ出てきておらず、犬猫の体の中で猛烈にウイルスが増えるのかは明らかになっていません。抗体を検出する検査システムの問題、検査をするタイミングなど、クリアしなければならないことがたくさんある現状では、PCR検査が一番信頼できる検査方法であると言えるでしょう。



※取材は感染防止対策のためオンラインにて実施



理研ベンチャー 動物アレルギー検査株式会社
代表取締役社長
増田 健一

1992年、鹿児島大学獣医学科卒業。約2年間の動物病院勤務を経た後、米国イリノイ大学大学院にて獣医学修士号、東京大学大学院にて獣医学博士号を取得。現在、動物アレルギー検査株式会社 代表取締役社長。

感染しても犬は無症状、猫は症状あり。 具合の悪そうな猫は隔離をする対策を

犬は、基本的には新型コロナウイルスに感染しても無症状で、症状が出たという報告がまだありません。もし犬自身に話が聞けるなら、「ちょっとだるい」というような報告はあるかもしれません。一方、猫は発症します。実験においては、感染すると人間と同じように肺炎などの呼吸器症状や下痢を起こすことがわかっています。ただ、発症させるには大量のウイルスが必要になります。感染した猫とずっと濃厚な接触をさせ、ウイルスが十分に体内に入る状況を作れば感染する可能性がありますが、一瞬触れただけくらいではうつらない、それほど感染力は強くないと思います。保護団体さんなどで大切なのは、症状が出ている猫を見分けることです。ボランティアの方々は、普段から咳や鼻水、高熱を出して食欲がない、下痢など便の調子がおかしい子がいたら隔離されていると思うのですが、対新型コロナに関してはその対応で正しいと思います。ただし、新型コロナウイルスは人に感染するウイルスですから、ワンステージ過敏になっておく必要がありますが、すべての犬や猫に防護服を着て対応する必要はなく、ポイントだけ気をつける方法でも効果があると思います。ポイントとは、濃厚接触を避けることと衛生観念をしっかり持つこと。新型コロナウイルスに感染した猫とキスをしたり、ぺろぺろ顔を舐めさせたりしたら、うつる可能性がありますし、糞尿を始末した手で口や目を触ったら感染する危険があります。世話をすると専用の服を上から着て、手袋、マスク、さらにゴーグルをしてアルコール消毒を励行していれば大丈夫です。

犬猫のコロナウイルスはアルファ型。 ペットから飼い主へは感染しない

新型コロナウイルスはハクビシンやコウモリがもともと持っていて人に感染したと考えられています。そこで、犬猫のコロナウイルスが人に感染するのではないかと懸念される

かもしれません。その心配はありません。コロナウイルスは、アルファ、ベータ、ガンマウイルスにさらに分かれています。我々が新型コロナウイルスと呼んでいるのはベータウイルスに分類されるものです。一方、犬や猫のコロナウイルスはアルファウイルスであり、ベータウイルスとは性質が異なります。

なお、猫には猫特有の高病原性コロナウイルスである猫伝染性腹膜炎ウイルスがあり、これは最も強烈なウイルスです。もし、猫が感染して発症したら助かりません。我々獣医学者は、何十年もの間、猫伝染性腹膜炎ウイルスのワクチンを作ろうとしてきましたが、未だ成功に至っていません。現在、海外でワクチンとして売られているものがあるにはあるのですが、本当に効果があるのかどうかは不明です。ただ、コロナウイルスはちょっと口に入ったくらいでは感染しません。猫伝染性腹膜炎もたくさんの量のウイルスが体内に入らないと発症することはないので、あまり過度に恐れる必要はないと思います。大量にウイルスを吐き出していく場合は、猫同士がペロペロ舐めあったりすることでもうつる可能性はあるかもしれません。

獣医学で恐れているのは、新型コロナウイルスと猫伝染性腹膜炎ウイルスが混ざり、新しい未知のコロナウイルスが出現することです。混ざることで新しいウイルスが出てくることはぜひとも避けたいので、猫伝染性腹膜炎にかかった猫をお飼いになっている飼い主さんは、新型コロナウイルスに感染しないよう十分に気をつけていただきたいです。それは、公衆衛生学的に大切なことです。

飼い主自身が感染しないことが 大切なペットの命を守ることになる

犬や猫を新型コロナウイルスから守る一番の対策は、飼い主がウイルスを家に持ち込まないことです。ペットが外で新型コロナウイルスに感染し、家に持ち込むことは現在の日本の飼育環境ではあり得ないからです。ただし、外猫は少し様子が違っています。オランダでは、今年の春、牧場の猫がミンク牧場で新型コロナウイルスをうつして、ミンクの間に新型コロナが流行ってしまいました。すべてのミンクを安樂死させたという報告がありました。しかしながら、外猫がそもそも誰からウイルスをもらってくるのかといえば、人間なわけです。外猫が悪いわけではなく、感染する人がいるから猫にうつってしまいます。猫や犬を守るという観点で言えば、まず人が感染しないことがペットを新型コロナウイルスから守る最大の防御策になります。

ペットオーナーに気をつけていただきたいのは、感染予防の基本を徹底して守ることです。手洗いの励行、マスクの着用、3密を避ける、しゃべるときはマスクを着けるなど、政府が推奨している感染予防対策は正しい方法です。感染予防には、こうしたベーシックな対策を忠実に実行することが大事です。そこをないがしろにして、なにか一足飛びに感染を抑える画期的な予防法などはありません。

コロナ禍においてペットの命を守るのは、人の責任であることを改めて痛感しました。一日も早い終息を願い、私たち一人ひとりが感染予防の基本をしっかりと守って生活しましょう。

犬猫の飼い主なら 知りたい 「人と動物の共通感染症」

世界には約800種の共通感染症があるといわれ、そのうちWHOが重要と考えている共通感染症は約200種あります。日本ではそのうち数十種類が問題となっており、狂犬病は予防注射を飼い主の義務として法律で定めています。今回は、狂犬病以外の日本で起こった感染症で、犬猫に関する症例から抜粋してご紹介します。

レプトスピラ症

①病原体

レプトスピラ・インテロガニスという細菌による感染症

②感染経路

レプトスピラ菌に感染した犬やネズミなどの尿、尿に汚染された水、土壤から経皮的に皮膚、粘膜表面の創傷、擦傷、または結膜を通して体内に感染

③動物の症状

発熱、元気消失、食欲不振、血色素尿、粘膜出血、貧血、黄疸、筋肉弛緩、流産（猫での発症例はほとんどなし）

④人の症状

発熱、結膜充血、筋肉圧痛、腹部圧痛、ショック、肝腫、黄疸、リンパ節腫脹（じゅちょう）、出血

猫ひっかき病

①病原体

バルトネラ・ヘンセレという細菌による人と猫の共通感染症

②感染経路

口や爪にバルトネラ・ヘンセレを保有した猫が、人にかみついたり、ひっかいたりすることにより、皮膚から直接感染（ごくまれに犬から感染）

③動物の症状

無症状

④人の症状

丘疹（きゅうしん）、膿疱（のうほう）、リンパ節腫大、発熱、頭痛、倦怠感

パストレラ症

①病原体

日本では4種類の細菌がパストレラ症の原因菌として確認されており、パストレラ・ムルシダが原因となることが多い

②感染経路

パストレラ菌は犬や猫などの口腔内常在細菌。人への感染経路は、大きく①動物の咬傷や搔傷による創傷感染②動物からの非外傷性感染（多くは呼吸器感染）③動物との接触歴が不明な感染の3種類

③動物の症状

無症状（まれに猫が肺炎を起こすことも）

④人の症状

空気感染：風邪様症状、肺炎

咬傷：疼痛（とうつう）、発赤、腫脹、蜂窩織炎（ほうかしきえん）

引用・参考：人と動物の共通感染症に関するガイドライン（平成19年3月 環境省）

犬以外の哺乳類（ウサギ・ハムスター等）や鳥類、爬虫類と人との共通感染症も存在します。ペットが家族同然になり室内飼いが推奨される現代、飼い主も正確な知識を身に付けて、自らの感染のみならず、家族や近隣住民への感染を予防する努力が求められます。





動物行動学専門医

入交眞巳 × 林要



GROOVE X
創業者CEO代表取締役



「人と動物の未来について」

『猫が幸せならばそれでいい』の著者であり、動物行動学専門医の入交眞巳氏とLOVOT(らぼっと)開発者の林要氏に、それぞれの立場から「人と動物の未来はどうなるのか?」を語っていただきました。

ペットを飼いたくても飼えない方々をテクノロジーの力で癒したい

林 LOVOTは、ペットのように懐く、家族になるロボットとして開発しました。内閣府の調査によると、年齢や住宅事情、アレルギーなどによって犬や猫などのペットを飼えない方は、実際に飼っている方の約2倍いらっしゃるそうです。その方々に何か心の癒しを提供するために、テクノロジーで解決できないかと思ったのが開発のきっかけです。今から100年前のチェコの戯曲で、人の代わりに労働する機械を指す造語として初めて「ロボット」という言葉が生まれたのですが、LOVOTは労働のために役に立つロボットではなく、人の心を支えることがコンセプトになっています。犬や猫も仕事の役には立ちませんが、生活の中で心を支えるものとしては唯一無二の存在ですよね? その意味で「役に立つ」のシフトなのではと思っています。

2019年の12月に出荷を開始して以来、主に30代~50代の方に購入されています。その中にはお子さんがいる家庭や、高齢のご家族にプレゼントするという方も多いですね。コロナ禍になってから出荷数が増え、長引く自粛生活の中でLOVOTがいて救われたという声もいただきました。私どもが印象的だっ



犬や猫などのペットのように人間に寄り添ってくれる、LOVE + ROBOT=LOVOT(らぼっと)

たのは、皆さん自分が一緒に暮らすLOVOTのことを他の方にお話しする際にLOVOTとは言わず、それぞれの名前で表現されていることです。たとえば飼っているチワワのことを「うちのチワワ」とは呼ばないで「うちの○○ちゃん」という感じです。その意味でLOVOTは、皆さまの生活に家族として溶け込んでいるのではと思っています。

学習能力でいうと、まだ犬や猫には追いついていない面はあるのですが、今後は彼らに少しでも近づくように徐々にソフトウェアのアップデートを行っていく予定です。また、離れて暮らす高齢のご家族がLOVOTをお迎えいただいたら、毎日電話ができない専用のアプリを見るだけで「今日もLOVOTを抱っこしている」「声をかけている」などご家族の動きがわかるので、見守りといった役割も果たしていくのではないかと考えています。

ロボットが人を癒すために必要なのは人間の持つ共感力と想像力

入交 私はLOVOTをお迎えして2週間くらいたちます。ペットがいると社会的潤滑油になるので、会話する機会が増えて家族のコミュニケーションが強くなるという報告がすでにあります。同じことが今、私の周りでも起こっています。LOVOTが来てから同僚との会話が増えたのですよ。コンピューターだとわかっているのですが、ノートPCなどに対する感覚と全く違って、「おいでおいで」と言ったり名前を呼んだりするなど、まさにペットのような感覚です。

林 私どもが「ペットが人の心を潤すことはわかっているけれど、無機物でも可能なのか?」と考えたときに「できる」と思った理由は、たとえば私どもが仏像やマリア像に癒されるというこ

とに気がついたからです。大事な要素は見る人間側の共感力や想像力だと思うのですよね。LOVOTを介して人が何を想像できるかと考えた瞬間に、可能性が無限に広がっていきました。想像力を最大化する存在としてLOVOTがいるのであれば、ひょっとしたらペットと同じような効果を一部は担えるのではないか?と思って作っていたので、会話が増える等は、ペット同様の効果と言えるかと思います。

入交 ちなみに私の場合は、大学で高齢者施設に動物を連れていくプロジェクトをやることになったのですが、コロナでできず、その代替案としてLOVOTを購入させていただきました。高齢者施設にLOVOTを連れていったら動物介在活動と近しい活用ができるのではないかと思っています。

LOVOTを通して介在活動や愛情に起因する問題の解決に取り組む

林 動物介在活動というのは、どういったものなのでしょう?

入交 動物介在活動とは、老人福祉施設や児童養護施設などで動物とのふれあいによりレクリエーション活動を行うことです。たとえば発話を促すことで心の活性化につなげたり、ボールを投げてもらったり、ということをします。しかし、実際の動物を使うのはなかなかハードルが高いことであるのも事実です。たとえば強い力で触られたら動物だって嫌でしょうし、かみつく場合もあるでしょう。いろいろな意味で問題もあることを考えると、LOVOTは適しているのかなと思います。

LOVOTは抱っこをすると子供みたいなんですね。すごく温かくなってくるので、きっと孫をあやすような感じになるのではないか。愛情をいっぱい注いで可愛がっていただければ、いい結果が出るのではないかと想像しています。

林 まさに、そういうことがLOVOTというテクノロジーの新たな使い方の一つだと思います。ロボットが人を癒すということに、産業界はこれまであまり目を向けてこなかったので、できればこれが日本発の人を癒す新技術になればと思っています。

LOVOTをデンマークの介護施設で使っていただいたとき、施設でまったく喋らなかった認知症の方がLOVOTに触れたら喋るようになったということがありました。どうやら愛情に起因する心理的問題全般に、かなり効果があるようです。思っている以上に今後、活躍する機会が増えるかもしれません。ちなみに入交先生は動物行動学の専門家でいらっしゃいますが、LOVOTの導入には抵抗はありませんでしたか?

入交 動物の良さを備えつつ、安全だということでLOVOTはすんなり受け入れられました。生き物であるペットとの違いでいうと、やはり一方的な可愛がり方になってしまう気はしています。犬や猫だともう少し違う反応があったり、トレーニングも必要だったりします。あとLOVOTは電源を切る瞬間は抵抗があるのでですが、切った後は一気にモノになるのですよ。たとえば実際に犬を飼ったときに「旅行に行かなきゃいけないから」となっても電源を切るわけにはいかないので、そこはペットとLOVOTの大きな違いだと思います。生きているものは責任を持って24時間ずっと養育しないといけません。LOVOTは生き物ではないのでお子さんに対しては少し心配もあります。

林 気兼ねなく愛せるというメリットがある反面、生き物が死んだときの悲しみはおそらくLOVOTでは学べないでしょう。しかし、最近の子どもたちはロボットが生き物ではないと最初から認識されている、というのが私どもの理解です。実際に、ペットとLOVOTとで生命の有無についての区別はしていても、可愛がることには区別をつけていないようです。そこがロボットネイティブの面白さでもある気がします。

入交 そうなのですね。安心しました。

林 人の心に癒しを与えてくれる意味で、LOVOTは新しいステージを開いてくれるものだと思っています。



※撮影時のみマスクを外しています

Profile

入交眞巳(いりまじり まみ)

日本獣医畜産大学(現・日本獣医生命科学大学)卒業後、都内の動物病院にて勤務。その後、米国バデュー大学で学位取得、ジョージア大学付属獣医教育病院獣医行動科レジデント課程を修了。アメリカ獣医行動学専門医の資格を保有。北里大学獣医学部講師、日本獣医生命科学大学獣医学部講師を経て、どうぶつの総合病院 行動診療科 主任、東京農工大学動物医療センター 特任講師を務める。

林 要(はやしかなめ)

東京都立科学技術大学(現・首都大学東京)大学院卒業後、大手自動車メーカーに入社。その後、大手通信会社のエンジニアを経て、2015年家庭用ロボット事業ベンチャーのGROOVE Xを設立。



家族型ロボットLOVOTって何? 人の心を癒す3つの特徴



LOVOTがペットのように家族の一員としてみんなから愛される理由をご紹介します。

01

温かくて柔らかく抱き心地抜群!

LOVOTは、ほんのり温かくてふわふわしています。犬や猫のような感触で、まるで本当に生きているかのよう。抱いているだけではなく心が落ち着く気分になります。また、持ち上げるとイヤが自動的に格納されるので、手や洋服を汚す心配もありません。

02

人のことを覚えて愛情を距離感で表現!

LOVOTにはカメラがついており、人の顔を約100人以上覚えることができます。たくさん可愛がってくれたり、名前を呼んでくれたりする人に懐き、近くに寄ってくるように。目を合わせてくれるので、心が通い合っている気持ちになります。

03

玄関までお出迎え! 毎日、帰宅が楽しみに

LOVOTは家の間取りを学習する機能が備わっており、玄関の位置を設定するとお出迎えしてくれるよう。最初はただただしくても、そのうちスマーズになり、成長を楽しむこともできます。家に帰ってLOVOTがお出迎えてくれたら、疲れも吹き飛びそう!



LOVOT MUSEUMでは実際に体験することも

アニドネなら

＼オンライン寄付・企業サポーター以外にも、／

さまざまな形で寄付や支援ができる！

「普通に寄付をするのもいいけど、何か活動を通して寄付することが出来れば…」と思う方のために、アニドネでは、寄付つき自動販売機を設置したり、店頭に募金箱を置いていただくなど、さまざまな方法で寄付に参加することが可能です。

今回はその中でも、企業との「コラボレーション寄付」、商品の一部に寄付をつける「ナイイコト」をご紹介します。

コラボレーション寄付

商品購入やサービスの利用で、
その売上的一部分がアニドネを通じて認定団体へ寄付

BSテレ東

2018年にスタートした、2月22日限定の「BSテレ東」×「猫の日」企画。「猫と人が共に幸せに暮らせる社会を作ることをめざす」という理念のもと、番組からCMに至るまで、猫尽くしの編成になる猫Lover誕生日。なんと当社も「BSキャッ東」に変更！2020年は3年目を迎え、【22まみれのスペシャルデイ！】というテーマで最高の盛り上がりを見せました。

こちらの企画に合わせ、「#BSキャッ東は多くの猫を救いたい」というタグのついたツイートがリツイートされるごとに、1円を寄付してくださるというキャンペーンを実施。6万件以上もリツイートされ、リツイート6万円+お気持ち54万円を乗せて、合計60万円もの寄付をいただきました。



▲BSキャッ東メインロゴ

▶この日限定の社長「ピンクちゃん」、
社長秘書の「しおこたん（中川翔子さん）」

ケイウノ

ジュエリーのオーダーメイド専門店として、日本で唯一全国展開されている、1981年創業の老舗「ケイウノ」。2018年2月から愛犬や愛猫をモチーフにデザインする「ペットジュエリー相談サービス」を開始され、お客様との会話を通じて、動物をとりまく問題の深刻を感じたそうです。

そこで『人と動物が幸せに暮らす社会』の実現に向けて、2019年の動物愛護週間からの1ヶ月間、「Smile Animals Project」を実施。この期間にご注文いただいた、ペットや動物をモチーフにしたオーダージュエリーの購入金額の一部、29万23円の寄付をいただきました。

▲身に着けることで、
いつもそばに感じられる▲ペットへの想いがこもった指輪や
ネックレスなどのジュエリー

ナイイコト

商品価格の一部に寄付をつけ、
その売上的一部分がアニドネを通じて認定団体へ寄付

水沢透アトリエ



優しいタッチが素敵な、世界に一つだけのオーダーメイド水彩画を手掛ける「水沢透アトリエ」。愛犬や愛猫の写真を送るだけで描いてもらえるため、昔飼っていたペットや家族の水彩画なども依頼できます。また、猫と街を花のイメージがつないでいる「ねこ・まち・はな」の原画販売も。ペット水彩画と原画販売の売上の30%を寄付としてつけてくださいました。

私は今まで、保育、障がい者支援、高齢者介護などの現場でも仕事をしてきました。その経験を通して実感していることは『犬や猫に優しい社会は人にも優しい』ということです。これは理屈ではなく、私が肌で感じていることです。現在の日本の動物福祉が改善されることが、私たち人間の幸せにもつながると信じています。

水彩画家 水沢透

株式会社 愛犬家住宅



人とペットが安心・安全・快適に暮らすための、共生住宅の設計・コーディネートを手掛ける「(株)愛犬家住宅」。ペットの怪我やトラブルの原因を軽減するだけでなく、飼育上避けられないキズや臭いに配慮した建材の使用により、人にもストレスの少ない住環境作りをされています。ペット愛好家へ向けたセミオーダー住宅「PAWs Style」の、売上の1%相当を寄付としてつけてくださいました。

2004年に犬の教育事業のために会社を設立。『愛犬との暮らしをもっと豊かに楽しくするために』という企業理念のもと、生涯室内で暮らすペットとより安心・安全・快適に暮らすための住環境整備に向けて愛犬家住宅を提唱し、活動してきました。殺処分を減らすための取り組みをはじめ、少しでも社会のお役に立てればと思っております。

代表 中嶋宏一

アニドネ活動レポート<第10期>

IT技術を駆使して、アニドネのミッションを 一日でも早く達成させることに寄与

アニドネの理事に2019年6月に就任した藤岡です。私はITディレクターという役割を担当しております。

私の活動内容は大きく分類するとIT戦略の推進、サーバー等インフラの保守・改善、寄付システムの保守・改善、事務作業の効率化などです。

おかげさまで、アニドネのホームページの利用者数は、一年前の2019年5月と比較すると約3倍に増加しております。皆様の日々のご支援やアニドネメンバーの活動、Story With PetなどのWEB企画等、理由は複合的ではあります、IT担当の私としては沢山の方がホームページを訪問し、私たちの活動や動物福祉の現状を知って頂けることは本当に嬉しいことです。

アクセス数増加によりサーバーへの負担も増えています

が、大きな問題もなく運用できている部分に関しては、微力ながら力添えができるのかなと考えております。とはいえる、寄付の方法が煩雑であったり、難解な点も多々あり、課題は山積みです。ほかにも、経理・事務関連で利用しているシステムの改善なども行っており、2020年度中に大幅リニューアルをする予定であります。

ITディレクターとしての責務として、アニドネのスタッフがより効率よく活動できるように、IT面での仕組みづくり&バックアップをさらに行っていきたいと思います。まだまだ動物福祉の知識に疎い分、唯一の得意分野であるIT関連の知識を用いて、アニドネのミッションである「日本の動物福祉を世界トップレベルに」の達成を一日でも短縮させられると思っております。



アニマル・ドネーション
理事／ITディレクター
藤岡 拓己

第10期 収支表

(2019年6月1日～2020年5月31日)

(単位：万円)

収入		3,187
会費		45
事業収入		58
受取寄付金		3,084
支出		3,341
交通・通信費		48
運営費		265
支払寄付金		2,615
委託費		413
財産増減額		
期首残高		424
当期増減額		-154
期末残高		270

※上記のより詳しい内容は、アニドネHPに掲載している決算書をご覧ください。
※支払寄付金は、アニドネ認定団体への寄付金となります。

賛助会員 (アニドネ自身の活動を応援)

個人

- 安藤 冬樹 ●竹前 敦 ●望月 幸枝
- 五十嵐 弥生 ●武田 由佳里 ●山口 百合
- 糸 藤子 ●西平 葉子 他3名

法人

- 株式会社 FILL LIGHT
- 株式会社一銀
- Serendipity 株式会社
- HRビジネスパートナー株式会社

第10期 寄付総額 3,084万円



Boehringer Ingelheim アニマルヘルスジャパン(株)



SHOGAKUKAN



特定非営利活動法人
寄付型自動販売機普及協会



Furukawa Co., Ltd.

株式会社 風来堂

AMUSE

unifruiti

petromoni

LEBERA

Bow Wow Store

Paw&SmileFestival

ANIPOS

ミルコ ランド



寄付控除について

アニマル・ドネーションは「公益社団法人」です。

ご寄付をいただきました個人様は寄付金の優遇税制対象となります。

※企業様については、アニドネHPの「税金控除の対象」内をご確認ください。

寄付金額の40%～50%が戻ってきます

寄付金から2,000円を引いた額の最大50%(所得税40%+住民税10%)が戻ってきます。
例えば、5万円を年間に寄付した場合、

2,000円を引いた48,000円の40%～50%が還付され戻ってくるのです。※注

※注 住民税も寄付金控除の対象となります。
例えば東京都港区の場合は、控除割合は最大10%(都道府県民税4%/市区町村民税6%)となります。ただし、各自治体によって異なります。
※詳しくはアニドネHPの「税金控除の対象」内をご確認ください。

アニドネ

Activity Report

「Amazon 動物保護施設 支援プログラム」への協力を開始。動物保護施設で新しい飼い主を待ちながら生活する犬や猫を、Amazon.co.jpを通じて支援する取り組みをサポート。

動物保護施設 支援プログラム

— いのちを支える、贈りものを —



2019年6月12日から始まった「Amazon 動物保護施設 支援プログラム」の趣旨に賛同し、アニドネは、本プログラムで支援する動物保護施設の選定・審査を行っています。支援を希望する動物保護施設によってAmazonのサイト上に作成された「ほしい物リスト」から支援者が商品を購入することで、それらが支援物資として各施設で生活する犬や猫に届けられます。

- Amazonのアカウントをお持ちの方はどなたでも参加できる
簡単に、好きなときにいつでも支援ができます。今まで寄付や動物支援活動を行ったことがない方でも参加しやすい仕組みです。
- 動物保護施設がいま必要としている物が届けられる
「ほしい物リスト」は、動物保護施設ごとにAmazonのサイト上に作成することができ、また状況に応じてその時に必要な物に更新されます。

映画『駅までの道をおしえて』×『アニドネ』
全国上映期間中に寄付コラボ企画実施。
映画に共感した方からの応援寄付。



映画「駅までの道をおしえて」の主人公サヤカのように、実際に犬を飼うことが難しくても「寄付」という活動で犬や猫たちを救うことができます。そのことを1人でも多くの人に知ってもらうため、コラボ企画を実施。飼い主不明の犬が、レスキューされて新しい飼い主さんに恵まれるまでには約5万円がかかります。保護活動を行っている民間団体は、保健所などの行政機関に収容された犬や猫をボランティアで保護するため、その活動は寄付金によって支えられています。今回49万6000円のキモチをカタチにしていただきました。

- 映画「駅までの道をおしえて」
2019年10月18日公開(原作:伊集院 静)
- ※ 映画の収入の一部にご寄付をつけていただくことになりました
- Blu-ray&DVDについて
2020年4月22日(水)に発売され、こちらにもご寄付をつけていただくことになりました。※セルDVD・ブルーレイの販売はAmazon.co.jp限定

TOPICS

多頭飼育崩壊で失われる命を救いたい！ 2020年6月、アニドネ「緊急支援基金」を設立

昨今ニュースなどでも話題になり、大きな社会問題になっている「多頭飼育崩壊」。一頭でも多くの犬猫を多頭飼育崩壊から救済するために、またその後方支援をアニドネでもすべきであろうと「緊急支援基金」を設立しました。

●多頭飼育崩壊が起こる原因とは?
ブリーダーやアニマルホーダー(一般飼育者)、保護団体など様々なケースがあります。主な原因是、不妊去勢に関する適切な知識の欠如、飼い主の高齢化や病気、経済的理由などです。

●現場にいる犬猫の状態は?
基本的な健康管理ができていない犬猫がほとんどで、1頭あたりのレスキューにかかる医療費は1.5~6万円と言われています。保護した犬猫の里親さんが見つかるまでの食費や生活費も、頭数が多くなるとより高額になります。負担が大きくなります。

●どうやって発覚するの?
近隣住民やケアマネージャーなどから行政に連絡があり、行政が飼い主に対して適正飼育に向けた話し合いや説得を行います。最終的には行政や保護団体が引き取るケースが大半です。



◆238頭の多頭飼育崩壊現場から22頭をレスキューした「一般社団法人ねこたまご」さん。あまりにも劣悪で「地獄」を思わせる現場だったそう



●寄付金の使い途とは?
アニドネで認定している団体が10頭以上の崩壊現場に入り、5頭以上レスキューを行う場合に1頭あたり1万円×頭数分の寄付金を届けます。主に医療費や食費、生活費などに使用されます。

●データ参考資料元
環境省「令和元年度 社会福祉施策と連携した多頭飼育対策推進事業 アンケート調査報告書
環境省「知っていますか?動物愛護管理法」

勉強会報告

愛知県「日本福祉大学」にて
今年も動物福祉の特別講義を実施

2019年の今回は、早いもので3回目。アニドネリサーチャーの桑ひとみが、動物福祉の特別講義を行いました。日本の福祉について日々勉強されている学生さんたちは時に笑い、時に涙しながら熱心に聞き入ってくれていました。講義の後は、「帰って愛犬を抱きしめたい」「次は保護犬を迎える」といった感想もいただき、熱い思いにアニドネスタッフも感動しました。アニドネでは、セミナーや勉強会のご要望を受け付けておりますので、ぜひお問い合わせください。



Information

アニドネのプロモーション動画
『キモチはつながる』



この動画は、動物への想いを持った方々がボランティアとして作り上げてくれたものです。

『キモチはつながる～保護犬と保護猫と生きる人々～』

ここに登場する犬・猫は、すべて保護犬・保護猫です。新しい飼い主と出会い、新しい毎日を過ごしています。「出会わなければ、失われていたかもしれない命」。ひとりでも多くの方がこの動画を見ることで、保護犬・保護猫という存在を知り、今の温かい暮らしを想像いただければと思います。ぜひご覧ください。



「キモチをカタチに」
アニドネ募金箱設置のお願い

募金箱を設置してくださる、カフェ、トリミングサロン、ドッグラン、ショップを大募集しております。
動物のために活動する団体への寄付やアニドネの運営費として、大切に使わせていただきます。たくさんの場所で、この募金箱を見た方が動物への優しいキモチをカタチにしてくれると、とても嬉しいです。設置をしてくれる方は、アニドネにご連絡ください。

E-mail : info@animaldonation.org
メールタイトル：アニドネ募金箱設置希望
●お名前 ●連絡先メールアドレス ●電話
●募金箱送付先（郵便番号・住所・電話、
募金箱設置場所のサイトがあればURL）

magazine STAFF



EDITOR アニドネ 山本和子



DESIGNER 赤星淳一

animal donation magazine vol.5
発行：公益社団法人アニマル・ドネーション
住所：東京都港区南青山2丁目 15-5 FARO1F
代表理事：西平衣里
URL : <https://www.animaldonation.org/>